

# 入院診療計画書② 乳房切除術 Bp、SNなどのドレーンなし症例

患者ID: 患者ID

新規作成日: 新規作成日

患者氏名: 氏名

日付	12月31日	1月1日		1月2日	1月3日	1月4日	1月5日
	1日前	術前	術後	1日後	2日後	3日後	4日後
	入院日	基準日					退院予定日
目標	手術について理解できる ボディイメージの変調を受け入れることができる		疼痛のコントロールができています 合併症の症状・所見がない 縫合不全の症状・所見がない リハビリを開始できる		日常生活の注意点について理解できる リハビリを開始できる		
注射		8時半からの手術の場合、手術室で点滴を行います。その他の時間の手術は術前病棟にて点滴を行います。	手術後も引き続き点滴を行います。抗生剤の点滴を行います。	点滴が終了したら、針を抜きます。			
投薬	常備薬はすべて持参し、看護師にご報告ください。			痛みがあるときは痛み止めを使いますので教えてください。常用薬の再開については飲水が許可されてから医師より指示が出ますので、看護師に確認してください。			
検査				早朝採血			
放射線			ベッド上でX線胸部撮影				
処置	入院時に身長と体重を確認します。			帰室後から痰が出やすいように適宜吸入療法を実施します。			
	手術部位の左右を示す印をサインペンで付けます。(翌朝になる事もあります。)		酸素を吸入します。心電図を装着します。両下肢に血栓予防の圧迫帯を巻きます。				
	RIセンチネルリンパ節生検の予定の方は、術前日16:30に放射線治療室にて手術部位の確認があります。			9時から医師の回診があります。ベッドでお待ちください。			
食事	夕食までお食事が出ます。22時以降は手術に備えて絶食です。水分摂取は翌日朝6時までできます。	朝6時以降は絶食です。	引き続き絶食です。	手術翌日の朝から食事ができます。食事量を確認します。病院で出された食事をお召し上がりください。それ以外を飲食される場合は看護師に確認してください。			
清潔	入浴またはシャワー浴を行います。お化粧品やマニキュアは落としてください。		洗面介助	お体を拭いて着替えをします。看護師がお手伝いします。	医師の許可があればシャワー浴が行えます。看護師がお伝えします。	次回外来まで入浴は避け、シャワー浴で清潔を保ちましょう。	
排泄		手術30分前にはトイレを済ませてお部屋でお待ちください。	膀胱に管が入っているので尿は自然にバッグに排泄されます。	膀胱まで入っていた管は医師に確認後、抜去します。その後尿量を測ります。初回の排尿は必ず看護師を呼んでください。			
			24時間尿量を測定します。				
活動	安静度  活動の制限はありません。積極的に離床しましょう。		ベッド上安静	痛み止めを使いながら看護師と少しずつ身体を動かしていきます。活動に制限はありませんが手術直後は点滴などがありますので、一人での活動は看護師に確認してから行うようご協力ください。			
	リハビリ  リハビリ室で手術前の腕の動きを調べます。			リハビリテーションを行うため毎日リハビリ室に通うようになります。積極的にリハビリしましょう。			
看護ケア	検温(午後)	検温(出棟前)	適宜、血圧・体温などを測定します。夜間も測定します。	検温(起床時、午前、午後、就眠前)	検温(起床時、午後、就眠前)		
	麻酔科医と手術室看護師の訪問があります。わからないことがあればお聞きください。					手術部位に異常がないか確認します。痛みが強い時には痛み止めを使いますので遠慮せず伝えてください。安全のためにベッド柵を設置します。	
指導	入院生活について説明します。手術に必要な物品の確認をします。わからないことは遠慮せずお聞きください。 <u>医師による手術説明の日時は入院後病棟にてお知らせします。説明の際は家族の同席をお願いします。手術の同意書の署名が終わりましたら看護師まで提出をお願いします。</u>	【患者様へ】 入れ歯や時計は外し、その他金属類はセイフティーボックスに入れるか、ご家族の方にお預けください。  【ご家族の方へ】 手術室前まではご家族も一緒に向かいます。手術30分前までに病棟にお越し下さい。手術中は御家族は病棟で待機してください。			パンフレットをお渡しし、退院後の日常生活の注意点についてお話しします。  【退院日の説明】 退院日は、回診後に退院となります。お部屋でお待ちください。看護師より退院の書類、次回スケジュールについての説明があります。  ・創部の発赤や腫れが強い場合には次回外来を待たずに電話相談の上受診してください。 ・激しい運動は避け、お仕事のある方は医師と相談してから始めましょう。 ・退院後の生活についてわからないことがあれば看護師にお聞きください。		